

平成26年1月12日

各位

長野県剣道連盟
会長 小坂憲次
〔公印省略〕

第62回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 長野県予選会要項

- 1 主催 長野県剣道連盟
- 2 期日 平成26年2月11日（祝）
- 3 会場 坂城町文化センター体育館
埴科郡坂城町大字中之条 2468 TEL0268-82-2069
- 4 日程 受付 8:30～9:00
開会式 9:10～
試合開始 9:30～
閉会式 12:30(予定)
- 5 予選種別 **次鋒、5将、中堅、3将、副将、大将**の5部門
* 先鋒（高校生男子）の部は、別の日程・方法により選考を行う。本予選会での選考は行わない。
注）本年度、本予選会では「次鋒の部（大学生）」も行います。
- 6 出場資格
(1) 長野県剣道連盟登録会員で、年齢基準は、大会前日（4月28日）とする。
(2) 出場種別
①先鋒：高校生の男子・・・高校生（上記「5*」参照）
②次鋒：大学生の男子・・・大学生
③5将：年齢18歳以上35歳未満の者。警察職員・教職員・高校生・大学生を除く。
④中堅：教職員の男子。年齢に制限なし。
⑤3将：警察職員の男子。年齢に制限なし。
⑥副将：年齢35歳以上の男子。警察職員・教職員を除く。
⑦大将：年齢50歳以上の男子。剣道教士七段以上の者。
(3) 職業資格の基準は、本大会当日とする。
(4) 高校生及び大学生の資格基準は、本大会当日とする。
(5) 出場できる都道府県は一カ所（予選も含め）とし、違反をした者は出場を取り消す。
(6) 大学生の場合、出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高等学校の剣道連盟のいずれか1カ所とし、違反した者は出場を取り消す。
- 7 選出方法 本予選会の第1位を長野県代表選手として指名する。
- 8 試合・審判 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。
- 9 試合方法 試合はリーグ戦またはトーナメント戦方式とし、方式については出場者数により大会本部で決定する。組合せは主催者側の責任抽選とする。

10 表 彰 優勝、準優勝、三位には賞状と賞品を贈る。

11 竹刀計量、検査について（当日竹刀検量を行います）

- (1) 竹刀の計量は、大会当日必ず受けること。
- (2) 竹刀の重さ、長さ、太さは次の通りとする。

長さ	重さ	太さ
120センチメートル以下	510 ^{グラム} 以上	26ミリメートル以上

ただし、二刀の場合は、

太刀	114センチメートル以下	440 ^{グラム} 以上	25ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280~300 ^{グラム}	24ミリメートル以上

なお、竹刀先革の長さは50ミリメートル以上とする。

12 安全対策 主催者において、試合中の選手の傷害事故に対し、スポーツ傷害保険に加入する。

13 参加費 参加費用一人2,000円 *大会当日受付で納入すること。

14 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、各支部・加盟団体の事務局に申し込むこと。（申し込み先は別紙一覧参照）

15 申込締切 各支部・加盟団体締め切り平成26年1月26日（日）
（県連締め切り2月2日（日））

16 個人情報保護法への対応

申込書に記載される個人情報（所属支部・団体名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は(財)全日本剣道連盟及び長野県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、所属支部・団体名、氏名等の最低限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体に公表することがある。さらに、剣道の普及発展のために報道関係者に必要な個人情報を提供することがある。

17 その他

- ・貴重品等は各自で管理をお願いいたします。
- ・大会終了後、午後14:00（予定）より合同稽古会を開催いたします。

長野県剣道連盟事務局 長野市諏訪町503 電話026-237-8939 FAX026-235-8266
--

第62回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 長野県予選会参加申込書

フリガナ		
氏名	TEL(当日連絡がとれるところ)	
生年月日	年 月 日	年齢 歳
住所	〒	
職業		
称号取得年月	教士・錬士 年 月	
段位取得年月	段 年 月	
最終出身校		
出場種別	出場種別に○をしてください。 次鋒 ・ 5将 ・ 中堅 ・ 3将 ・ 副将 ・ 大将	
剣歴		
派遣依頼先	住所	
	会社名 所属長	

- 備考
- 1 出場資格は大会要項記載。
 - 2 職業欄には、会社名、官庁名並びに職名を記入すること。教職員は学校名を記入すること
 - 3 剣歴は全国大会等の大会出場を記入すること。
 - 4 派遣先依頼欄は、代表選手に選出された場合の派遣先依頼を記入する。